

## 第 5 回日米実務者会議議事次第 (案)

日時：平成 20 年 12 月 11 日 (木) 9:30~17:30 (予定)  
平成 20 年 12 月 12 日 (金) 9:30~16:00 (予定)

場所：三田共用会議所 (東京都港区三田 2-1-8)

### 議 題

1. 日米における内分泌かく乱作用・影響評価に係る試験法開発の取組状況と進展
  - (1) 日本の内分泌かく乱作用・影響評価に係る試験法開発の取組状況  
井口 泰泉:自然科学研究機構岡崎統合バイオサイエンスセンター
  - (2) 米国内分泌かく乱作用・影響評価に係る試験法開発の取組状況  
レスリー・トゥアート:米国環境保護庁 (U. S. Environmental Protection Agency: EPA)
2. 日米における魚類・両生類・甲殻類の繁殖影響評価に関わる試験法開発と技術的課題
  - (1) 魚類二世代及び多世代繁殖試験の取組状況と技術的課題  
平井 慈恵:(独)国立環境研究所 化学環境研究領域  
関 雅範:(財)化学物質評価研究機構  
ロドニー・ジョンソン:米国環境保護庁 (U. S. EPA)
  - (2) 両生類長期繁殖試験の取組状況と技術的課題  
戸笈 修:いであ株式会社  
シーモン・ベイツ:米国環境保護庁 (U. S. EPA)
  - (3) 甲殻類を用いた試験法開発  
小田 重人:(独)国立環境研究所 化学環境研究領域  
ロゼマリー・ホール:米国環境保護庁 (U. S. EPA)

### 3. 今後の進め方

座長：井口 泰泉、レスリー・トゥアート

以上